

貸借対照表

(2021年3月31日現在)

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	134,866,096	流動負債	54,116,490
現金及び預金	76,729,178	買掛金	21,214,725
売掛金	51,134,431	未払金	1,084,601
貯蔵品	174,603	未払法人税等	23,300
未収入金	6,030,504	未払消費税等	4,006,100
前払費用	445,170	未払費用	7,560,521
仮払金	343,400	預り金	1,341,428
預け金	8,810	源泉税預り金	385,815
固定資産	6,556,433	1年以内返済関係会社長期借入金	14,500,000
有形固定資産	926,078	賞与引当金	4,000,000
車両運搬具	926,075	固定負債	106,500,000
工具器具備品	3	関係会社長期借入金	106,500,000
無形固定資産	322,050	負債合計	160,616,490
電話加入権	182,300	(純資産の部)	
ソフトウェア	139,750	株主資本	△ 19,343,108
投資その他の資産	5,308,305	資本金	10,000,000
投資有価証券	527,560	利益剰余金	△ 29,343,108
出資金	130,000	その他利益剰余金	△ 29,343,108
敷金	222,000	繰越利益剰余金	△ 29,343,108
差入保証金	1,200,000	評価・換算差額等	149,147
繰延税金資産	4,038,145	その他有価証券評価差額金	149,147
資産除去債務	△ 809,400	純資産合計	△ 19,193,961
資産合計	141,422,529	負債・純資産合計	141,422,529

当期純損失

22,166,837

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項

(1)資産の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法

売買目的の「投資有価証券」について、期末評価は個別法(上場株式は売買取引の終値を採用)による。

棚卸資産の評価基準及び評価方法

販売用以外の貯蔵品の評価は個別原価法による。

(2)固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法を採用しております。

主な耐用年数は以下のとおりであります。

車両運搬具 2 ～ 6年

工具器具備品 5 ～ 6年

また、取得価格10万円以上20万円未満の少額減価償却資産については、3年間均等償却を採用しております。

無形固定資産

定額法を採用しております。

(2)引当金の計上基準

賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、賞与支給見込額のうち、当事業年度の負担額を計上しております。

(3)その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

事業年度末日における発行済株式の種類および数

普通株式 6,000株

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1)1株当たり純資産額 Δ 3,198.99円

(2)1株当たり当期純利益 Δ 3,694.47円